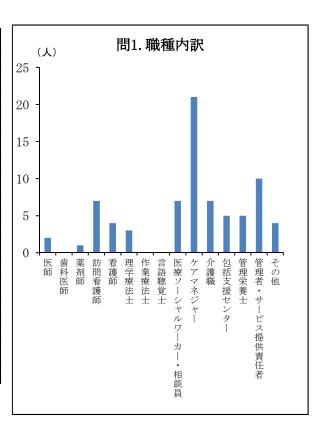
令和5年度第3回 多職種連携研修アンケート結果 「ささえiネット一宮を活用しよう」

回答者数	回収率
78	90.7%

問1. 回答者の職種内訳

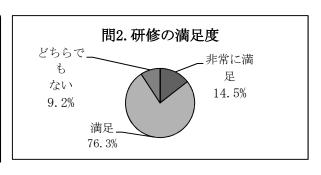
職種	人数	割合
医師	2	2.6%
歯科医師	0	0.0%
薬剤師	1	1.3%
訪問看護師	7	9.2%
看護師	4	5.3%
理学療法士	3	3.9%
作業療法士	0	0.0%
言語聴覚士	0	0.0%
医療ソーシャルワーカー・相談員	7	9.2%
ケアマネジャー	21	27.6%
介護職	7	9.2%
包括支援センター	5	6.6%
管理栄養士	5	6.6%
管理者・サービス提供責任者	10	13.2%
その他	4	5.3%
未記入	2	

その他:事務職、薬局在宅責任者



問2. 研修に満足されましたか。

項目	人数	割合
非常に満足	11	14. 5%
満足	58	76.3%
どちらでもない	7	9.2%
不満	0	0.0%
非常に不満	0	0.0%
未記入	2	

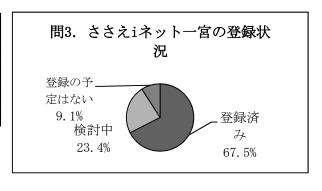


問3. ささえiネット一宮の登録状況

項目	人数	割合
登録済み	52	67.5%
検討中	18	23.4%
登録の予定はない	7	9.1%
未記入	1	

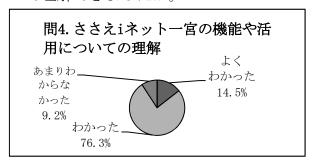
【登録しない理由】

- ・入所施設でのメリットがまだみえない。
- •他のソフトを利用している。
- まだメリットが分からない。
- •母体医院との連携



間4. ささえiネット一宮の機能や活用について理解できましたか。

項目	人数	割合
よくわかった	11	14. 5%
わかった	58	76.3%
あまりわからなかった	7	9.2%
ほとんどわからなかった	0	0.0%
未記入	2	\setminus



問5. 今回の研修で活用したい内容はありましたか。

項目	人数	割合
はい	65	90.3%
いいえ	7	9.7%
未記入	6	

【他職種、他事業所、病院との連携】24名

- 主治医との連携
- •歯科医師との連携
- ・他業種の方との連絡 3名
- ・ターミナルの方の支援で多職種が情報共有できる。
- ・今まで医療の仕事を続けてきて管理栄養士の方とお仕事をご一緒することがあまりなかったので今後は連携していけるとよい。
- ・他事業所との情報共有・連携 5名
- ・ 通所の方の他事業所での様子
- ・多職種連携・同職種連携をうまく活用したい。
- ・病院入院中の様子を入力、投稿いただけると連絡待ちが減る。
- ・施設利用者様の入退院時のやりとり
- ・施設と病院間の情報交換を活用したい。入院中の状態を早く知ることができる。
- ・患者登録を行い、退院調整に有効な活用をしたい。
- ・他施設から本事業所へ移設された方の情報を見れるとうれしい。
- ・退院前のご家族様、ご本人様の意向やリハビリの内容など多職種の方と情報をささえiネット一宮で共有してみたいと思いました。
- ・退院前会議での活用、担当者会議での活用 2名
- ・退院カンファレンスで医師より同意書をとり連携ができたという経験をグループワークで 聞き、情報共有化・労働短縮化等によいなと感じました。

【写真・動画等映像の共有】10名

- ・動画の共有 4名
- ・写真の共有 4名
- ・虐待ケースの画像の共有等 2名

【Teamsの活用】3名

- •Teamsの活用 2名
- ・Teamsで担当者会議ができればよいと思いました。

【情報共有】3名

- ・使えると業務が少なくなるので使ってみたいが、もう少し勉強したいと思いました。
- ・紙ベースでFAXしていることなどをささえiネットで短縮できないかなど。
- •情報共有

【広域連携】3名

- ・市町村をまたいで情報を共有できるということは、名古屋の病院に通院している患者様利 用者様について情報できるのはいいと思いました。
- ・他市の医療・介護施設と連携

【報告書等書面のやりとり】6名

- ・報告書の送付
- ・ケアプランの交付など手間が省けると思いましたが、実際の運用には課題も多いと感じます(事業所内に使えるPCが1つしかない)。
- •情報提供書の共有
- •ペーパーレス化、時間の効率化ができること
- •計画書や指示書の交付
- ・外部の医師への指示書など
- ・訪問看護指示書などの送受信に使用

【自事業内での情報共有】3名

- ・自法人のデイサービス、ショートステイで情報共有することで各スタッフの無駄な作業が なくなると思う。
- ・まずは同じ施設・事業所内で共有するところから始める。 2名
- ・法人内の連携の置き換えを検討する。

【その他】3名

- ・災害時に活用できる情報共有につなげたい。
- ・栄養アセスメント加算、栄養管理、食事の聞き取り
- ・栄養状態とケアの連携は大切であることはよく分かった。

問6-1. 食事や栄養のことで相談できる管理栄養士がいますか。

項目	人数	割合
はい	40	55.6%
いいえ	32	44.4%
未記入	6	

問6-2管理栄養士に相談したい、連携をとりたいと思うことは何ですか。

- ・糖尿病の方など特別食が必要な方への栄養指導など。2名
- ・がん末期の方、嚥下状態の悪い方の食事のこと。
- ・持病のある方や体重減少のある方の栄養について
- ・食事制限がある方に対して支援が必要なとき。
- ・脳血管疾患発生後1年経過。嚥下内視鏡検査の結果、言語聴覚士が介入し胃ろうの直接訓練 開始。今後の進め方を知りたい。
- ・栄養状態の悪い人や食事がとりにくくなっている人がみえる時、ご家族様や本人様に届くように提案していただけたらと思います。
- ・食事がとれていない方に携わった際の相談
- ・食事量がおちてきた方や食事形態がかわってきた方の食事方法
- ・体重減少について
- •下痢の方の栄養指導
- ・糖尿病、脳梗塞など栄養面で問題のある高齢者は多い。冷食だのみの食生活、1日2食など 体に与える影響の指導
- 一人ひとりにあった食事
- ・食事制限があるが、できていない在宅の人の相談がしたい。
- ・月に数回しか来ていただけないため、こまめな連携、共有をしていきたい。
- ・低栄養について理解を深められればと思った。

- ・離乳食について
- ・退院時の状況を栄養士同士で取れるとよい。
- ・在宅での栄養指導について
- その人にあったハイカロリー食

問7. 研修への意見、今後企画してほしい内容

- ・登録だけしており、使用していなかったので、今後積極的に活用していきたい。
- ・ささえiネットの全体像は理解できた。実際に活用していけるか・・は難しいと感じた。
- •勉強になりました。
- 事例が多くみられると分かりやすいと思います。
- ・活用が広がれば、すごく便利なシステムだと思うのでメリットをもっと伝えてもらえるとよいと思う。
- ・栄養士の情報提供書の書き方、書式の使い方
- ・質問に対して丁寧な回答がわかりやすかったです。
- ・他事業所とのつながりを企画していただきたいです。
- 復習になった。
- ・介護職との方との交流
- ・看護師の方との交流
- ・ささえiネットとアテンドが連携してくれるとよい。
- ・監査でどの程度有効なのか知りたい→ささえiネットの履歴があれば紙で残さなくてもよいか。介護保険証をみられるようになったらうれしい。

第3回多職種連携研修 グループワークまとめ

ささえiネット一宮について、もっと聞いてみたいこと、実際に使っている中で活用していることやわからないこと、ささえiネット一宮を使ってやってみたいこと等について話し合った。

もっと聞いてみたいことでは、参加者のうち登録数が6割程度あったが、利用までの流れや機能 についての意見が多く見られた。

実際に使っている中で活用していることやわからないことでは、登録していない、登録している が利用していない参加者も多く、意見が少なかった。活用していることについては、多職種との連 携に活用していることが多い印象だった。

ささえiネット一宮を使ってやってみたいことでは、施設外のスタッフとの連携やTeamsによる ビデオ会議を使ってみたいとの意見があった。また現在は利用できない機能については、家族との 連携に使いたいといった意見や、意見書やケアプラン、申請書類などペーパーレスにするのにささ えiネットが利用できるとよいといった意見が聞かれた。

(1) もっと聞いてみたいこと

<利用までの流れ>

- ・どうやって始まるのか どう患者様に説明して同意を得るのか 書面で残すのか、ネット上でサインするのか 説明の仕方、連携の仕方
- ・どことどこをどういうふうにつなぐのかイメージできない

<現在の利用状況>

- ・障害者支援での活用事例はあるか
- ・患者さんがどれくらいいて、どれくらい時間をかけて入力しているか
- ・スタッフはipadで自宅訪問して事業所のパソコンにとばしている どのデバイスで使用している 方が多いのか
- ・医師会は指示書のやり取りを実際やっているのか

<機能について>

- 亡くなった方はどうなるのか
- すでに登録されている患者様で施設や主治医が変更した場合
- ・患者や家族等特定の対象者がみれないゾーン(制限)が特別便以外であるのか
- ・ファイル等の検索機能(例えば、1年前の看護サマリーなど)
- ・ 通知が来るのか 新着情報はすぐにみられるようにしたい
- グループを作った後、あとから入ることについて
- グループができあがっているのか、確認できるのか

<システム>

- |・各事業所ごとに同意書が必要か
- . 指示書のやり取りは原本でOKなのか 印鑑レスでコピーしたものでよいのか 後々FAXしなくてはいけないのか
- ・ソフトとささえiネットは同時進行なのか、二重入力なのか 2名
- ネットワークの問題
- ・個人情報の注意点を教えてほしい
- ・誰が中心となるのか発信者がない

<その他>

- ・実際に登録に同意した方の声を聴いてみたい
- ・使っている事例
- ・同意をどういったタイミングでとっているのか

(2) 実際に使っている中で活用していることやわからないこと

<活用していること>

- ・ 退院前カンファレンスで共有の同意をとった 病院とつながっていると患者、家族が安心
- ・医師とのやり取り 通常はできにくいが、アドバイスをもらえた
- ・登録して使っているところが全員みられる
- ・ターミナルで入院 家族の精神的支援、助言で活用している 最終的に自宅で看取りできた
- ・事業所ごと、スタッフごと、グループごと、必要に応じて登録できる
- ・訪問看護で今までFAXで送っていた連絡は現場で迅速に対応できる
- ・特例でケアマネジャーなど関わっていないが、名大と直で医師とタイムリーにやり取りできる

・法人内での対応のみの活用になっている

<わからないこと>

- ・メッセージが届いても見ないと内容がわからない。メッセージが来ていることが外から見てわかるようになるとよい
- ・ご家族にどこまでの情報を見られるのか。遠方に住む家族への説明しやすい
- ・連携できるのはいいが、業務が増えるのか
- 同意をだれがとるのか
- ・クリニックの医師がどのくらい登録しているか知りたい。病院と開業医がささえiネットでどの くらいつながっているのか。実際に活用されているのか
- ・同意をとって誰が登録するのか
- ・ラインワークスでの活用←外部からの情報は難しい
- ・登録しても実用性として使用していない。ハード面の問題、セキュリティ

(3) ささえ i ネット一宮を使ってやってみたいこと

<現在ある機能>

- 施設外のスタッフとつながりたい
- ・医師への上申
- ・ 多職種との連携
- 病状説明
- ・指示書計画書のやり取り
- ・他事業所のチームケアの様子を知れるとよい
- ・動画、写真の利用 4名
- ・Teamsでの(担当者)会議 4名
- ・ペーパーレス
- ・文書の保存

<今後追加されるとよい機能>

- ・主治医の意見書やケアプラン、市役所とのやり取りの書類の共有 3名
- 保険証管理
- ・家族との連携 3名
- ケアマネジャーからの計画書などのサインがタブレットでできるようになるとありがたい。
- ・ワクチン接種の確認
- ・エンディングノート
- ・登録していない事業所がゲスト的な扱いでTeamsにはいれるとよい
- 電子カルテのコピー